

# Developers Summit2008

越境しよう！  
コードで世界を変えよう

オフィシャルコミュニティ  
参加のご案内

◆日時: 2008/2/13(水)～14(木)

◆場所: 目黒雅叙園

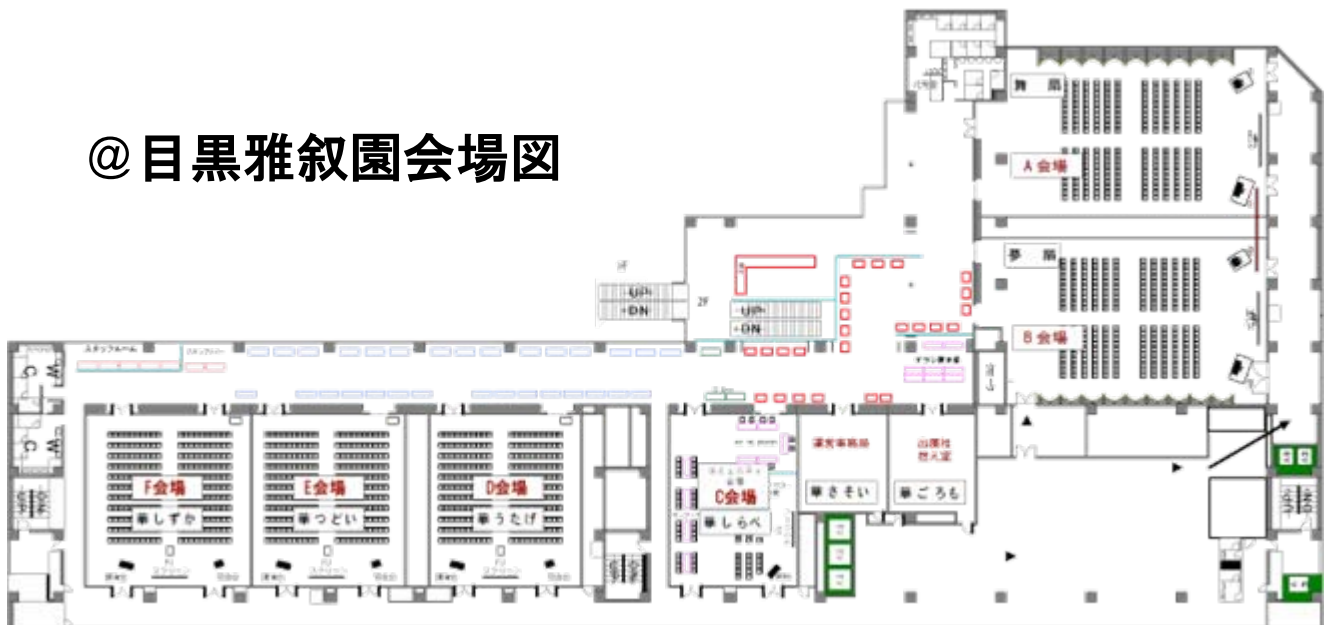
---

株式会社翔泳社出版局  
Developers Summit 運営事務局  
devinfo@shoeisha.co.jp

# 開催概要

- **名称** : Developers Summit 2008  
(デベロッパーズ サミット 2008)
- **通称** : デブサミ2008
- **会期** : 2008年2月13日 (水) ・ 14日 (木)
- **会場** : 目黒雅叙園 (東京・目黒)  
<http://www.megurogajoen.co.jp/>
- **主催** : 株式会社翔泳社
- **無料セッション数** : 70セッション (予定)
- **来場者数** : 3200名 (予定)
- **参加対象者**
  - 技術者
  - ソフトウェア開発者
  - システム開発者
  - ネットワークシステム管理・運用者
  - IT教育担当者
  - ITマーケティング・セールス担当者
  - IT関連部署マネージャ
  - プロジェクト関連マネージャ など

## @ 目黒雅叙園会場図



# デブサミとは

- **デブサミは、10年やるつもりでの6年目のイベントです**
- **背景**
  - 技術立国日本の中で、企業システムの基盤製品技術は90%以上が外国産
  - 受注型アプリケーションは、現状日本で開発していたが、オフショアが進み、日本でのソフトウェア開発とのすみわけが進むのではないか？という不安が根底に
  - IT関連企業で、新人2年目に教育予算をかけている会社は30%以下
  - デベロッパーは、新技術の習得を、本やインターネットコミュニティに頼らざるを得ない
  - プログラマから、アーキテクト、プロジェクトマネージャー、システム企画などのデベロッパーの他の職種の生き様やノウハウを出すことで、日本全体のデベロッパー層の底上げを図りたい
  - また、コミュニティが、日々の疑問を解決するチューターになりえる場所であり、この中でエネルギーの交換をすることで、人生が豊かになるという仮説の元、デブサミはコミュニティにフューチャー
- **これまでの開催で感じたこと、そしてこれからも取り組んでいきたいこと**
  - **デブサミの会場で**
    - アンケートを見ると「このギャグがつまらなかった」とか「とても感動した」など、感情の起伏があるにもかかわらず、会場内が静かで、身体から出るコミュニケーションがあってもいいのでは(拍手・討論・質問・涙・笑い、などなど)と思ったこと
  - **デブサミ後に**
    - 受講者の人たち、ないしは受講者予備軍の人たちと話をすると、うつ病の薬を飲んでいたり、偏頭痛で悩んでいる人など、心と体のバランスが壊れている人が多いとわかりましたそこで、体から発するコミュニケーション力を上げないと(つまり、心身ともに健康じゃないと)デベロッパーの復権なんてありえないんじゃないかというところから来ています
  - **デベロッパーの復権**
    - デブサミは10年やるつもりでいるイベントですが、基本的に、10年計画でデベロッパーの地位向上が出来たらいいなということでやっています今年のキャッチコピーが変わっても、「デベロッパーの復権」がメインコピーであることは変わらないと思っています
  - **デベロッパーの生産性が5%上がると、日本のGNPは5%上がる？**
    - いまや、ビジネス＝ITです彼らの生産性が上がることが、日本の国力を増すといっても過言ではありません

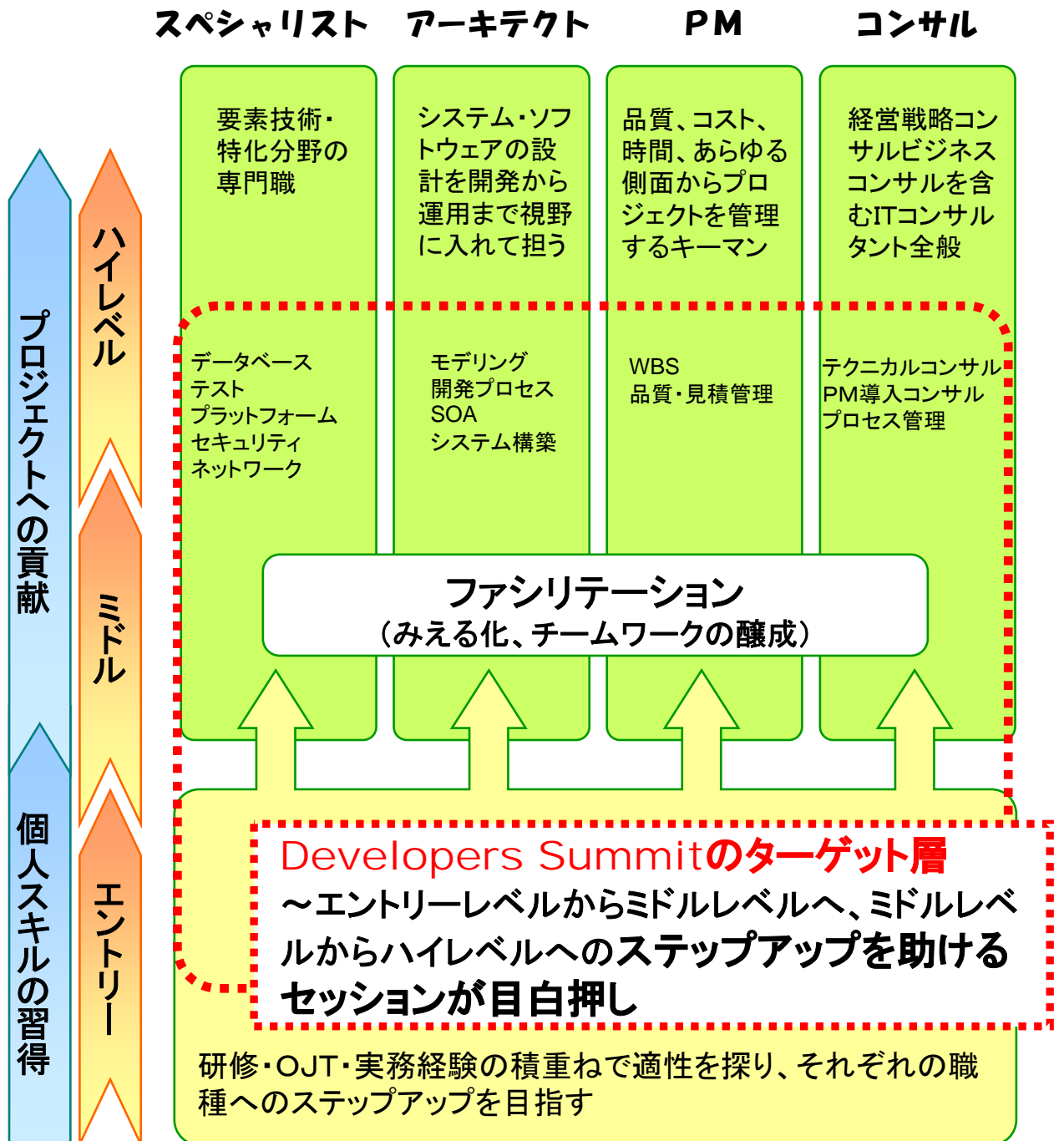
# デブサミ2008のテーマ

## □ 毎年のテーマ

- 2003: デベロッパーの祭典
- 2004: 10年後も世界で通じるエンジニアであるために
- 2005: デベロッパーの復権
- 2006: Developer 2.0 –時代は、Web 2.0へ
- 2007: デベロッパーがビジネスを刺激する  
–時代はWeb2.0 + Enterpriseに

**デブサミ2008**  
**越境しよう！**  
**コードで世界を変えよう**

# Developers Summit の ターゲット層



# 2008コンテンツ委員会 Developers Summit

## ■コンテンツ委員(◎は、グループリーダー)

### •開発プロセス

- 和田 憲明(富士通(株) 生産革新本部 SI生産革新統括部 生産革新推進部 TPS適用推進チーム)
- 天野 勝(㈱永和システムマネジメント 東京支社コンサルティング 事業部)

### •これからのアーキテクチャ

- 牧野 友紀 (XMLコンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス(株)ビジネス・イノベーション・オフィスマネージャー)
- 鈴木雄介(arclamp.jp)

### •Development Style 2.0

- 芦田 尚人 (XMLコンソーシアムエバンジェリスト ㈱ブレインワークス 事業戦略室 シニアマネージャー)
- 河村 嘉之 (ウルシステムズ(株)日本Springユーザー会)
- 奥津和真(ITコンサルタント / VSUG運営委員)
- 福井 厚 (アバナード株式会社 ソリューション アーキテクト VSUG運営委員/ XPJUG 企画担当 / S2.NET コミッタ)
- 竹迫 良範(サイボウズ・ラボ株式会社/Shibuya Perl Mongers)
- 角谷 信太郎 (永和システムマネジメント / 日本Rubyの会)

### •SaaS Development

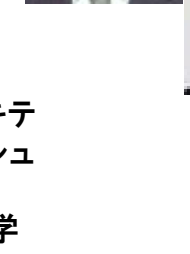
- 漆原 茂 (ウルシステムズ(株) 代表取締役社長)

### •プロジェクトマネジメント

- 橋爪宗信(㈱NTTデータ SIコンピテンシー本部企画部長)
- 片山智咲子(株式会社 エーティーエルシステムズ (要求開発アライアンス))

### •スーパーバイザー

- 榊原 彰 (ITSSセンター プロフェッショナル・コミュニティ ITアーキテクト委員会 主査 / 日本アイ・ビー・エム(株)IBMディスティングイッシュト・エンジニア/ITアーキテクト)
- 西 康晴 (ソフトウェアテスト技術者交流会世話役 / 電気通信大学 電気通信学部 システム工学科 講師)
- 古長 由里子 (日本アイ・ビー・エム(株)ソフトウェア事業部 ISV & デベロッパー事業 推進 部長)



# Special Session①

CodeGear Presents Lunch METING SESSION

## 『Joe McGlynnが 日本のRubyコミュニティと、 Rubyの今と 未来を語る会(仮称)』



- 2008/2/13 (水) 11:10~12:30
- 会場：B (定員：300名)
- モデレータ (予定)
  - 角谷 信太郎 (永和システムマネジメン / 日本Rubyの会理事)
- パネラー (予定)
  - Joe McGlynn (CodeGear)
  - Ruby Association(依頼中)
  - Ruby Business Commons (依頼中)
  - 日本Rubyの会(依頼中)
- 想定オーディエンス
  - Ruby およびRailsで開発している人、ないしは、開発することに関心を寄せている人
  - オープンソースコミュニティに属している人
- Agenda
  - 日本と世界のRubyコミュニティの状況振り返り
  - Railsで開発している人たちが、今何が困っているのか？
  - オープンソースコミュニティとの付き合い方
  - などなど、ざっくばらんに、日米のコミュニティの代表者に語ってもらうことで、今の3rd Railsへ認知度アップ、フィードバックを受ける場として、活用いただけるようにアレンジいたします

# ネット・コミュニケーション2.0

## □ 企画趣旨

- 近年、新しいネットサービスが次々と登場し、会社内外ともにメール、SNS、チャット、BTS、グループウェアなどネット上でコミュニケーションを行なう機会が増えてきました  
本セッションでは、ネットコミュニケーションを裏で支える技術者にフォーカスを当て、開発の裏側、運営の実体について語ります

## □ 時間割

- 15分～20分のメイントークを2本と、残り時間は1人5分形式のライトニングトーク

## □ コンテンツ

### ■ ニコニコ動画の裏側

- 発表者候補: koizukaさん or 溝口さん(ダウンゴ)
- 日本国内でYouTubeを越えて第一位になったニコニコ動画の開発秘話について
- 参考資料:  
<http://labs.cybozu.co.jp/blog/takesako/2007/04/nico-video.html>

### ■ モバゲータウンの裏側

- 発表者候補: 松内良介さん(DeNA)
- 10代の若者のケータイコミュニケーションサービスの裏側  
去年の11月まで米国のMS で Windows Vista の開発に従事  
その後に日本に帰ってきて、DeNAに入り、モバゲータウンの開発に従事
- 参考資料:  
<http://memokami.com/up/presen/DeNA-tips.pdf>

### ■ Lightning Talks (MAX 8人まで)

- ネット上のコミュニケーションサービス開発者によるトーク
- XP関連のコミュニティやShibuya関連のコミュニティで公募  
・JSONP/CometなどのAjax技術  
・Twitterなどのコミュニティで活躍している人  
・JavaScript/Ruby/Perl/PHP/Javaなど  
プログラミング言語は問わない



オフィシャル  
コミュニティ  
参画のお願い

# デブサミは、コミュニティの活動の発表の場と交流の場を提供します！

- **ロゴと紹介文の掲載**：各種宣材に貴コミュニティロゴと紹介文を掲載します
- **リンク**：デブサミサイトトップページに貴コミュニティサイト名を掲載し、紹介ページへリンクします
  - サイトは、2007/12/14(金)オープン予定です
- **ブースの提供**：デブサミ2008会場内にコミュニティ仕様のブースを1ブース無料提供します
  - 会員募集などにご利用下さい
  - 数に限りがあるため、必ず展示を行っていただく団体に限りです
  - 12月に出展マニュアルを送付します
- **先行セッション申込**：レジストサイトオープン前に、オフィシャルコミュニティ用事前申込受付期間を設置
  - 12/14(金)のレジストサイトオープンの前に、コミュニティ・スポンサー・スピーカーの関係者の方限定の登録期間を、12/12(火)から2日間設ける予定です関係者の方5名さま程度まで、ご興味がある方に、是非告知をお願いします(11月末に正式にご連絡します)
- **書籍**：各出版社にオフィシャルコミュニティが執筆した書籍をデブサミ会場で購入できるように依頼します
  - 弊社以外の出版社から発行された書籍でも、デブサミ会期中に、販売できるように各出版社と交渉します
- **オフ会**：デブサミ開催期間にオフ会をする場合は、デブサミのblogで紹介をさせていただきます
- ◆ **ご要望に応じて随時翔泳社がご提供いたします！**
  - 会議室 & セミナールームの無料貸し出し
    - 詳細は、事務局 (devinfo@shoeisha.co.jp) へお問合せ下さい
    - ※受付やセッティング等はコミュニティの方々で対応下さい
  - SEShop.com割引制度を適用させていただきます(別紙参照)

## 貴コミュニティへご協力お願い

- ◆ **デブサミバナーを貴コミュニティサイトに掲載下さい**
  - 11月下旬にバナーをお配りします
  - 12/14(金)がレジストサイトオープンのため、その日から掲載いただけるよう配慮いただければ幸いです
- **貴コミュニティメールニュースに3回程度デブサミのPR掲載をお願いします**
  - 期間:12月14日(金)~1月末までの間
  - 掲載原稿は、バナーとともに11月下旬にお送りします
- **ご案内のブローシャを50枚お送りさせていただきます**
  - 会員の方等におくばりくださいますようお願いいたします
- **デブサミ参加レポートを貴コミュニティサイトに掲載いただけませんか？**
  - 皆さんの声を励みに、デブサミを企画します！
- **レセプションパーティに3名様をご招待させていただきます**

# ブース仕様

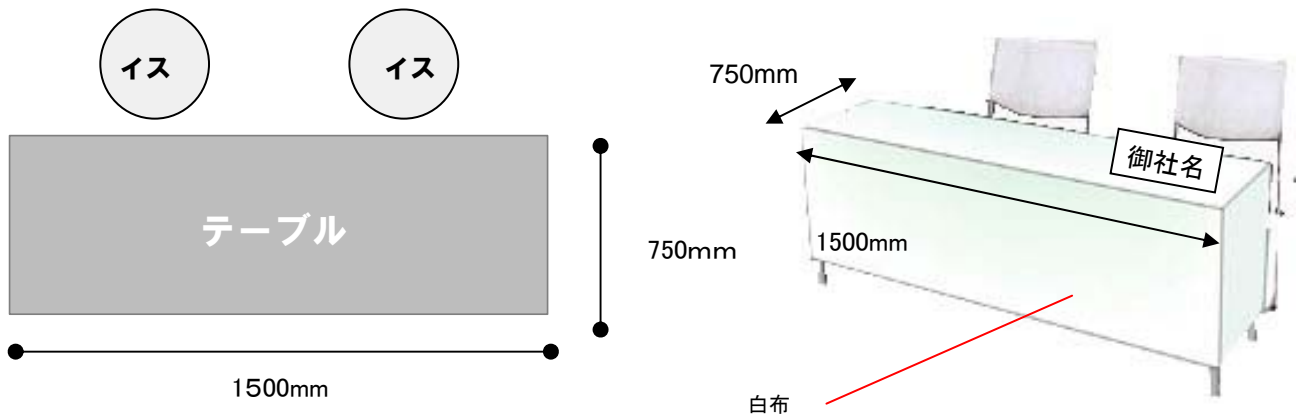
- テーブル(W1500mm × D750mm) : 1
- 白布を御用意致します
- コンセント(100V,2つ穴タップ) : 1
- 社名板(L型・プラケース)
  
- 椅子 : 2

※カタログスタンドはご希望の場合は別途有料にてご用意します  
 ご希望の場合はお申し付け下さい

※出展ブースには数に限りがありますので、お断りする場合がございます  
 ご了承下さい

※延長コードは各出展社様でご用意下さい

※ネットワーク環境はご用意しておりません



## ●事務局よりお願い

昨年、たくさんのコミュニティの方から参画申込をいただきましたありがとうございます！  
 会場の関係で、参画いただくコミュニティの方すべてにブースをご提供できない可能性があります

2日間フルにブースに人がいていただく必要はありませんが、最低でもチラシや展示物のご用意できないコミュニティは、次年度参加をお断りさせていただく場合があります  
 ご了承下さい

# コミュニティライブのセッションを公募します

## □ デブサミはコミュニティの発表の場を提供し、受講者の交流を支援します！

- 仕事を越えた関心の共有の中で、技術者は成長をしていきます
- デブサミは、コミュニティの活動を発表する場を提供し、デブサミ参加者とコミュニティの交流を支援します
- オフィシャルコミュニティに参加いただいたコミュニティの中で、ライブ出演希望されたコミュニティの中から、事務局が選定し、発表の場を設けます

## ■ 仕様

- 日時: 2007/2/13(水)～2/14(木)  
※時間枠の詳細は「[参画申込書](#)」をご参照ください
- 会場: C会場(華しらべ) 収容人数: 60名
- 内容: コミュニティの特色が出るものを期待しています
- コミュニティからコミュニティの輪を広げるべく、登壇した次のコミュニティライブセッションの司会を、お願いします
- 通常のデブサミセッションと異なり、事前登録制をとりません

# 今後の予定について

## □ スケジュール

- オフィシャルコミュニティ提出締切: 12月06日(木)
- PR開始: 12月上旬より
- プレサイトオープン: 12月12日(水)
- サイトオープン: 12月14日(金)
- リハーサル: 2月12日(火)に随時
- 本番: 2月13日(水)~14日(木)
- 関係者パーティ: 2月13日(水) 19:00~

## □ 連絡先

- スピーカー用連絡先: [dev-se@shoeisha.co.jp](mailto:dev-se@shoeisha.co.jp)
- 岩切携帯: 090-9304-2758
- [岩切MSメッセンジャー: iwakiriakiko@hotmail.com](mailto:iwakiriakiko@hotmail.com)
- Skype: iwakiri1225
- GoogleTalk: akiko.iwakiri

ご参考

# Developers Summit 2007



名 称 : Developers Summit 2007 (デブサミ2007)

会 期 : 2007年2月14日(水)・15日(木)

会 場 : 目黒雅叙園(東京・目黒)

主 催 : 株式会社翔泳社

セッション数 : 71 (無料70+PMP1)

主な参加対象者 : 技術者、ソフトウェア開発者、システム開発者、ネットワーク管理・運用者、IT教育担当者、ITマーケティング・セールス担当者、IT関連部署マネージャ、プロジェクト関連マネージャ

●来場者数

2月14日(水) 来場者数 計1,724名

2月15日(木) 来場者数 計1,477名

2日間来場者数 述べ計3,201名

●スタンプラリー参加者数

2月14日(水) 参加者数 計200名

2月15日(木) 参加者数 計171名

2日間参加者数 述べ計371名

Platinum Sponsor (50音順)

アドビ システムズ(株)  
 インターシステムズジャパン(株)  
 SAPジャパン(株)  
 日本アイ・ビー・エム(株)  
 日本電気(株)  
 (株)日立製作所  
 マイクロソフト(株)

出展社 (50音順)

(株)アラジンジャパン  
 (株)クライム  
 (株)コンポーネントソース  
 (株)テクノロジックアート  
 日本ネクサウェブ(株)  
 (株)ビズモ

Gold Sponsor (50音順)

アイエニウェア・ソリューションズ(株)  
 インフラジスティックス・ジャパン(株)  
 ウイングアーク テクノロジーズ(株)  
 (株)オージス総研  
 (株)カール  
 グレーブシティ(株)  
 (株)サイバーテック  
 (株)システム・テクノロジー・アイ  
 (株)ジャストシステム  
 ソニック ソフトウェア(株)  
 (株)タリアセンコンサルティング  
 (株)データ・アプリケーション  
 テクノプレーン(株) キャリアラボラトリー事業部  
 (株)電通国際情報サービス  
 (株)東陽テクニカ  
 日本コンピュータエ(株)  
 (株)野村総合研究所  
 (株)日立システムアンドサービス  
 ファイルメーカー(株)  
 (株)プロトン  
 ボーランド(株) デベロッパーツールズ事業本部

Media Sponsor (50音順)

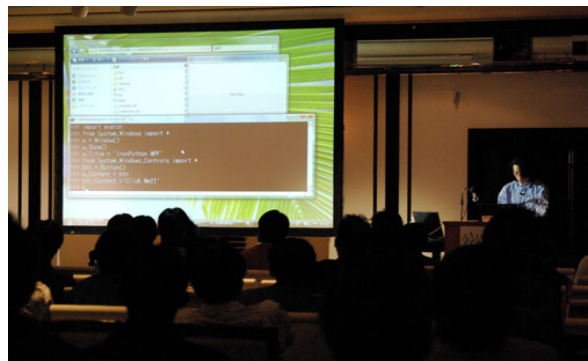
月刊 Windows Server World  
 Web Site Expert  
 WEB+DB PRESS  
 エンジニアマインド  
 オライリー・ジャパン  
 開発の現場  
 CodeZine  
 月刊 Computerworld  
 CNET Japan  
 ZDNet Japan  
 Software Design  
 Software People  
 月刊 DBマガジン  
 月刊 NETWORKWORLD  
 PMINFO WEB  
 (株)びびねっと

Official Community (50音順)

iStudy.ne.jp  
 アジャイルプロセス協議会  
 eバウダー  
 SQL Serverユーザーグループ(PASSJ)  
 XML技術者育成推進委員会  
 XMLコンソーシアム  
 えまなウのプログラミングのページ  
 特定非営利活動法人 エルビーアイジャパン  
 O-one  
 オブジェクト倶楽部  
 特定非営利活動法人 組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会  
 codesseek  
 こみゆぶらす  
 Shibuya Perl Mongers  
 特定非営利活動法人 JASIPA  
 ジャパンデータストレージフォーラム(JDSF)  
 情報処理学会ソフトウェア工学研究会パターンワーキンググループ  
 XOOOPS Cube  
 dev2devデベロッパグループ  
 .NETビジネスフォーラム  
 日本XPユーザーグループ  
 日本サン・ユーザーグループ(NSUG)  
 日本JBossユーザーグループ  
 日本Springユーザー

日本Pythonユーザー会  
 特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会  
 日本PostgreSQLユーザー会  
 日本MySQLユーザー会  
 日本UNIXユーザー会  
 日本Linux協会  
 日本Rubyの会  
 PMI東京支部  
 Visual Studio ユーザーグループ(VSUG)  
 Firebird日本ユーザー会  
 FileMaker Pro 関西ユーザーズミーティング(FM-kansai)  
 FileMaker Pro 九州ユーザーズミーティング(FM-kyushu)  
 FileMaker Pro 東京ユーザーズミーティング(FM-Tokyo)  
 FileMaker Pro 北海道ユーザーズミーティング(FM-Hokkaido)  
 FileMaker Pro 宮古島ユーザーズミーティング(FM-miyakojima)  
 FxUG  
 Project Facilitation Project  
 プロジェクトマネジメント学会  
 Venture BEAT Project  
 特定非営利活動法人 UMLモデリング推進協議会  
 要求開発アライアンス/クラブネクスト  
 Linuxコンソーシアム  
 わんくま同盟





# 2007/2/14 Timetable

	A会場(舞扇)	B会場(夢扇)	C会場(華うたげ)	D会場(華しずか)	E会場(華つどい)	コミュニティライブ会場
10:00 ↓ 10:50	<b>アーキテクト 14-A-1</b> 関係性をデザインする ～進化システムと ネットワーク科学 同志社大学 下原 勝憲 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-1</b> 貳大(Seasar2)と駆けた1年 ～リアル・エンタープライズOSS～ (株)電通国際情報サービス 飯田 哲夫 氏	<b>開発テクノロジー 14-C-1</b> 開発者が知るべき .NET Framework 3.0の本質 ～これからのVista世代の ソフトウェアの可能性を考察する～ マイクロソフト(株) 近藤 和彦 氏	<b>開発テクノロジー 14-D-1</b> 大規模ウェブサイトの スケールアウトモデル (株)ミクシィ バタラ・ケスマ 氏 (Batara Kesuma)	<b>プロジェクトマネジメント 14-E-1</b> プロジェクトマネージャーの 醍醐味 (株)東京証券取引所 鈴木 義伯 氏	10:20～10:50 XPJUG[World Cafe] @デブサミ Open 日本XPユーザグループ
11:10 ↓ 11:55	<b>アーキテクト 14-A-2</b> 要件の構造化 ～ツールで効率化する 要件の分析と管理～ 日本コンピュータ(株) 藤原 祐之 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-2</b> 「Web2.0 on Desktop」が 開発者にもたらすもの ～「Apollo」で実現する アプリケーション開発の新潮流～ アドビ システムズ(株) 上条 晃宏 氏	<b>開発テクノロジー 14-C-2</b> メトリクスを使用した プロジェクト運営とソフトウエア エンジニアリングの実践 マイクロソフト(株) 岩出 智行 氏	<b>開発テクノロジー 14-D-2</b> Ajax開発の効率を最大化する Zen(禅)テクノロジ ～データインテンシブな Webアプリ開発を高速化 インターシステムズジャパン(株) 佐藤 比呂志 氏	<b>開発プロセス 14-E-2</b> アプリケーションフレームワークと DSLツールによる高生産性 開発環境 日本電気(株) 小堀 賢司 氏	11:20～11:50 XQuery入門 XML技術者育成推進委員会
13:10 ↓ 14:00	<b>アーキテクト 14-A-3</b> プロジェクトを成功に導く 要求獲得との本質は (有)エス・ラグーン 中谷 多哉子 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-3</b> Plaggerによる RSS/Atomフィードの マッシュアップ ～Web2.0時代の インターネットPipe操作術～ サイボウズ・ラボ(株) 竹迫 良範 氏	<b>開発テクノロジー 14-C-3</b> FlexとApolloで極める 次世代RIA クラスメッド(株) 横田 聡 氏	<b>開発テクノロジー 14-D-3</b> あなたのデータベースは、大丈夫? ～データベース・セキュリティの 実態とその対策～ (株)日立システムアンドサービス 小川 清司 氏	<b>プロジェクトマネジメント 14-E-3</b> 見積の極意 (株)NTTデータ 藤賀 美佐 氏	13:20～13:50 「Spring Framework 2.0 のクールなところ ～春闘2007へ向けて 一致団結」 日本Springユーザ会
14:20 ↓ 15:05	<b>アーキテクト 14-A-4</b> ネクストSOAの指針:進化する 「エンタープライズ・サービス・ バス(ESB)」 ～システム統合からプロセス指向、 そしてセマンテック統合へ～ ソニック ソフトウェア(株) 武末 徹也 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-4</b> VisualBasic, Delphiから 10分でJava+Flex2に ポータリング (株)電通国際情報サービス 比嘉 康雄 氏	<b>開発テクノロジー 14-C-4</b> MIT発のEnterprise リッチクライアントCurl ～松下電器産業株式会社 選んだ理由～ 山本 富美雄 氏 / 大谷 卓弥 氏	<b>開発テクノロジー 14-D-4</b> Excelをフロントにした 業務システム連携 マイクロソフト(株) 熱海 英樹 氏	<b>プロジェクトマネジメント 14-E-4</b> アーキテクチャを如何に 「維持」するか? ～SOA時代のアーキテクチャ・ マネジメント～ 日本アイ・ビー・エム(株) 藤井 智弘 氏	14:30～15:00 「難しいの?いや、楽しい プロジェクトファシリ テーションを体感しよう!」 Project Facilitation Project
15:25 ↓ 16:15	<b>アーキテクト 14-A-5</b> ビジネスモデリングを極める! (4+1)x1ビューで見える化する 羽生田 栄一 氏 / 内田 功志 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-5</b> JavaScriptの現在と未来 ～今JavaScriptに出来ること / 次世代JavaScriptの勢力圏～ Shibuya.JS 天野 仁史 氏	<b>マーケティングテクノロジ 14-C-5</b> Web 2.0とエンタープライズ・ コンピューティング (株)テックバイザージェイビー 栗原 潔 氏	<b>開発テクノロジー 14-D-5</b> ええじゃないかAJAX ～Javaデバイスにも ええじゃないか!～ エクリプス 水島 和憲 氏	<b>コンサルタント 14-E-5</b> コンサルタントへの道 ～ゼロからのスタート～ IBMビジネスコンサルティングサービス(株) 長谷部 秀昭 氏	15:30～16:00 STL/CLR first impression ～επiσtημη "delegate + generics" 汎用化による量産の技術 by えムナウ えムナウのプログラミングの ページ+わんくま同盟
16:35 ↓ 17:20	<b>アーキテクト 14-A-6</b> 間違いだらけのSOA ～成功へのポイント 日本アイ・ビー・エム(株) 清水 敏正 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-6</b> SOAを実現するコンテンツ ～プラットフォームと テクノロジだけでSOAは 実現出来るでしょうか?～ SAPジャパン(株) 平子 正博 氏	<b>マーケティングテクノロジ 14-C-6</b> 日々変化のお客様の要求を すぐにカタチにできる データベースシステム開発術 高岡 幸生 氏 / 竹内 康二 氏	<b>開発テクノロジー 14-D-6</b> XML開発者による トークセッション ～XML技術の過去・現在・未来～ 加藤 哲義 氏 / 白井 千晶 氏 / 鈴木 高弘 氏	<b>開発プロセス 14-E-6</b> 実践! モデルベースSOA ～モデリングとオープンソースを 活用した開発方法論と適用事例～ (株)オーエス総研 大場 克哉 氏	16:40～17:10 コードの品質こそが ビジネスを成功させる! ～コードの品質を上げる ために 命名編～ codeseek+こみゅぶらす
17:40 ↓ 18:30	<b>開発テクノロジー 14-A-7</b> 地味&地道! 現状分析から実装まで、 SIという業務をIT化したら こうなった! (株)スタージャック 羽生 章洋 氏	<b>開発テクノロジー 14-B-7</b> 出張Shibuyaイベント ～Shibuya.pm presents "Shibuya.js x Shibuya.pl mashup night"～ Shibuya.pm / Shibuya.js / Shibuya.pl	<b>マーケティングテクノロジ 14-C-7</b> Webサイトの提案に 困っていませんか? ～経営課題とWebサイトを きちんとリンクさせる7の手法～ (株)ミツエーリンクス 榎橋 弘季 氏	<b>プロジェクトマネジメント 14-D-7</b> 実践! みんなのリーダーシップ ～あなたのチームワークは 活きてますか? 森 時彦 氏 / 檀野 隆一 氏 / 片山 智咲子 氏 / 西野 亜希 氏 / 田代 純子 氏 / 中西 信司 氏 / 新岡 優子 氏	<b>コンサルタント 14-E-7</b> これからの会計情報システムと 会計システムコンサルタントへの道 IBMビジネスコンサルティングサービス(株) 中澤 進 氏	
19:10						

# 2007/2/15 Timetable

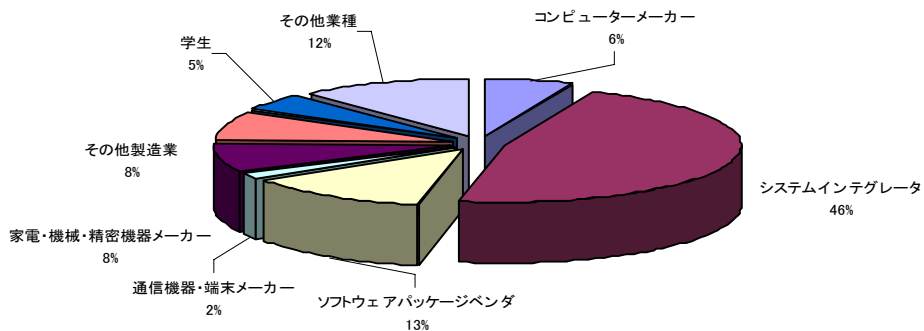
	A会場(舞扇)	B会場(夢扇)	C会場(華うたげ)	D会場(華しずか)	E会場(華つどい)	コミュニティライブ会場
10:00 ↓ 10:50	<b>ベンチャー・オピニオン 15-A-1</b> 徹底討論:日本のIT技術は世界になれるか? 高須 賢宣氏 / 勝屋 久氏 / 奥寺 憲穂氏	<b>アーキテクト 15-B-1</b> Googleを支える大規模分散システム / Googleにおける開発プロセス 小松 弘幸氏 / 工藤 拓氏	<b>開発テクノロジ 15-C-1</b> Vista時代の描画テクノロジ WPFとmacでも使えるWPF/E ~クロスプラットフォームでのXAMLの現実~ (株)ディーバ 青柳 巨一氏	<b>開発テクノロジ 15-D-1</b> 実践『From Java to Ruby』 ~血があつて鉄道ならば/走りぬけてゆく汽車はいつかは心臓を通るだろう~ (株)永和システムマネジメント 角谷 信太郎氏	<b>開発プロセス 15-E-1</b> 自分を鍛える:ソフトウェアのプロとは何か ~要求するもの、されるもの~ 角田 文広氏 / 鈴木 圭一氏	<b>10:20~10:50</b> IT技術者は、組込みソフトウェア開発者になる夢をみるか? 特定非営利活動法人 組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会
11:10 ↓ 11:55	<b>カスタマーズ・オピニオン 15-A-2</b> ビジネスイノベーションを発奮するIT活用の術 (株)芝パークホテル 石原 直氏	<b>アーキテクト 15-B-2</b> XMLの有効利用 ~データマッシュアップの実現~ (株)ジャストシステム 中川 誠一氏	<b>開発テクノロジ 15-C-2</b> ASP.NET2.0によるAJAXとWeb標準サポート手法 マイクロソフト(株) 鈴木 祐巳氏	<b>開発テクノロジ 15-D-2</b> まだ手組みしてるの? ららく簡単! 多目的データ編集ツールで開発工数を削減 藤野 裕司氏 / 湊本 智昭氏	<b>開発プロセス 15-E-2</b> ExtraViewで実装するマルチissueトラッキング (株)東陽テクニカ 岡野 喜久男氏	<b>11:20~11:50</b> ブラジルで! チェコで! 世界がFirebirdを選ぶ理由 Firebird日本ユーザー会
13:10 ↓ 14:00	<b>ベンチャー・オピニオン 15-A-3</b> 成長企業におけるエンジニア進化論 ~君は生き延びることができるか?~ サイボウズ(株) 津幡 晴久氏	<b>アーキテクト 15-B-3</b> アーキテクト構築はじめの一歩 日本アイ・ビー・エム(株) 山本 久好氏	<b>開発テクノロジ 15-C-3</b> Visual Studio 2005+ Table Moduleによる、ビジネス・ロジック構築の生産性と保守性の向上 日本ユニシス(株) 尾島 良司氏	<b>開発テクノロジ 15-D-3</b> 『いばらの道』を歩まぬパフォーマンスチューニング 日本電気(株) 木村 英一氏	<b>開発プロセス 15-E-3</b> セルフ・ベンチャーキング ~パーソナルソフトウェア開発プロセス(PSP)によるデータ計測でスキルアップ!~ (株)日本科学技術研修所 宮崎 祥子氏	<b>13:20~13:50</b> 組込におけるテスト駆動開発入門 日本XPユーザーグループ 関西支部組込みTDD部会
14:20 ↓ 15:05	<b>カスタマーズ・オピニオン 15-A-4</b> 一目置かれるERPコンサルタントの条件 ~お客様の評価と信頼を勝ち取る技~ Career Laboratory 講師(テクノブレイン) 鍋野 敬一郎氏	<b>アーキテクト 15-B-4</b> ~実践SOA! 基幹システム再構築の落とし穴~ 業務に共通する『模範』を独立・サービス化でシステム基盤を強くする! ウイングアーク テクノロジーズ(株) 小島 薫氏	<b>開発テクノロジ 15-C-4</b> WindowsフォームコントロールとWPFコントロール グレープシティ(株) 八巻 雄哉氏	<b>開発テクノロジ 15-D-4</b> エージェント技術を使ったウェブサイトのユーザービリティ向上 ~100=0にならないために アイエニウェア・ソリューションズ(株) 舟木 将彦氏	<b>開発プロセス 15-E-4</b> ソースプログラム検証サービスを利用した品質・生産性向上 (株)日立システムアンドサービス 猪川 徳信氏	<b>14:30~15:00</b> セキュアOSって知ってますか? 使ってますか? ~セキュアOSの評価と運用~ Linuxコンソーシアム
15:25 ↓ 16:15	<b>ベンチャー・オピニオン 15-A-5</b> 売れない技術なんて要らない ウイングアーク テクノロジーズ(株) 内野 弘幸氏	<b>アーキテクト 15-B-5</b> ビジネスで使うサービスの現実的な設計 天野 富夫氏 / 牧野 友紀氏	<b>開発テクノロジ 15-C-5</b> IronPythonでお気軽.NETプログラミング Visual Studioユーザーグループ 菊池 和彦氏	<b>開発テクノロジ 15-D-5</b> ここまで来たかリアルタイムJava最新事情 サン・マイクロシステムズ(株) 草薙 昭彦氏	<b>開発プロセス 15-E-5</b> 今、開発者は何をすべきか? 開発プロセスを組織に! ~マネジメントや現場への売り込みテク教えます~ オリンパス(株) 岩見 好博氏	<b>15:30~16:00</b> コンピュータ関連業界で働く女性のためのコミュニティ eパワダへようこそ eパワダ
16:35 ↓ 17:20	<b>開発テクノロジ 15-A-6</b> Eclipseを使ったJEEアプリケーションプロファイリング ボーランド(株) 高橋 智宏氏	<b>アーキテクト 15-B-6</b> 実践事例 ~SOA実現に向けた現場でのコンポーネントベースモデリング~ (株)日立製作所 桐越 信一氏	<b>開発テクノロジ 15-C-6</b> AJAXアーキテクトとデザイン インフラズティックス・ジャパン(株) 松原 晋吾氏	<b>開発テクノロジ 15-D-6</b> XMLデータベース活用の最前線 (株)ジャストシステム 六戸 力氏	<b>開発プロセス 15-E-6</b> 今、開発者は何をすべきか? 変化に対応し続けるシステム開発のヒント ~大規模企業システム開発の現場から~ (株)野村総合研究所 高山 崇氏	<b>16:40~17:10</b> オブジェクト倶楽部流オブジェクト指向入門 オブジェクト倶楽部
17:40 ↓ 18:30	<b>カスタマーズ・オピニオン 15-A-7</b> ソニーにおける新規事業開発物語 ~常識を変えるアプローチとは~ ソニー(株) 本間 毅氏	<b>アーキテクト 15-B-7</b> 対談:ITアーキテクト大解剖 大川 信行氏 / 萩原 正義氏 / 鈴木 雄介氏	<b>開発テクノロジ 15-C-7</b> Development Baselineで変わる.NET開発 ~開発者たるもの開発基盤構築スキルをキチンと身に着よう!~ (株)アークウェイ 中西 庸文氏	<b>開発テクノロジ 15-D-7</b> JavaEEシステム開発をRubyで加速しよう! (株)日本総研ソリューションズ 橋本 吉浩氏	<b>プロジェクトマネジメント 15-E-7</b> 思考のプロが教える! 多変量な時代の「思考力」と「対人力」 グローバルインパクト 船川 淳志氏	<b>17:20-17:50</b> O-Oneイベント大会 番外編 「エグジビジョンマッチ」 O-One

19:10

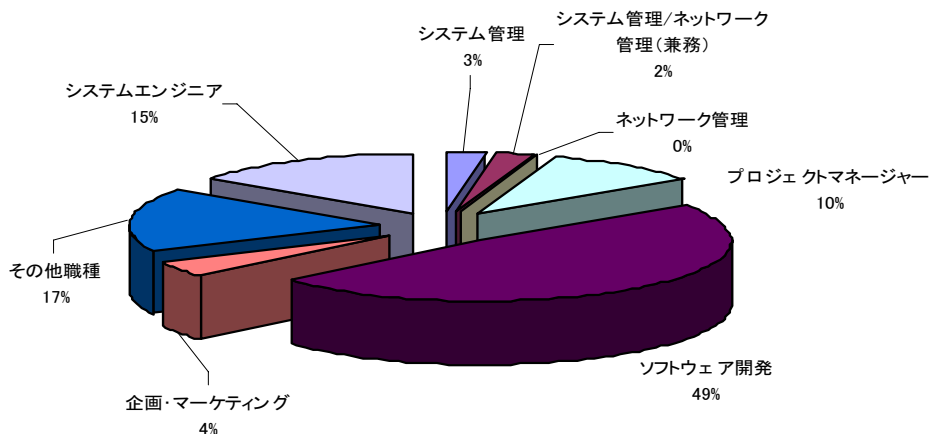
ご参考：デブサミ2007

# 事前アンケート集計結果（全体）-1

あなたの業種は何ですか？



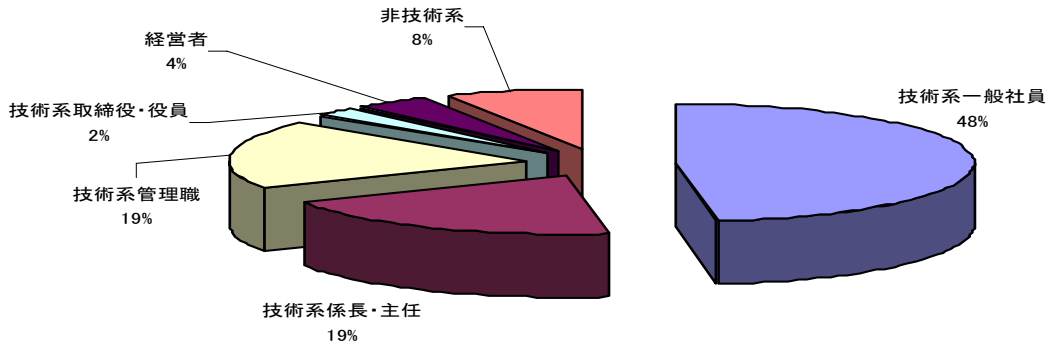
あなたの職種は何ですか？



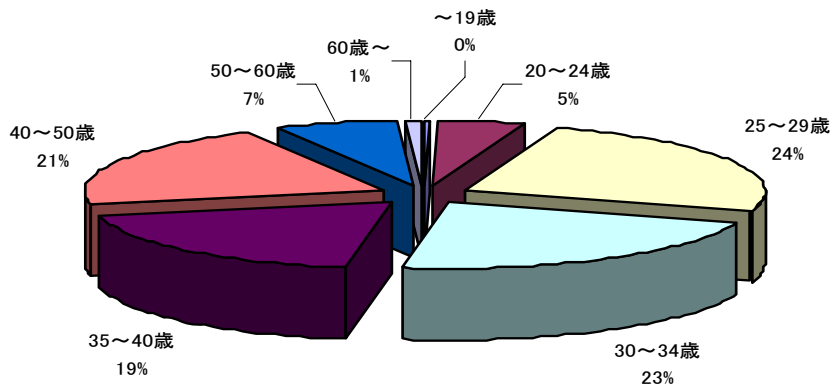
ご参考：デブサミ2007

# 事前アンケート集計結果（全体）-2

あなたの役職は何ですか？



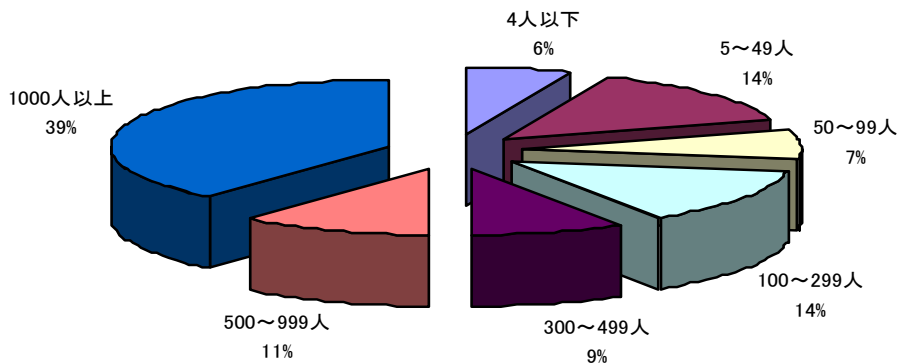
あなたの年齢を教えてください



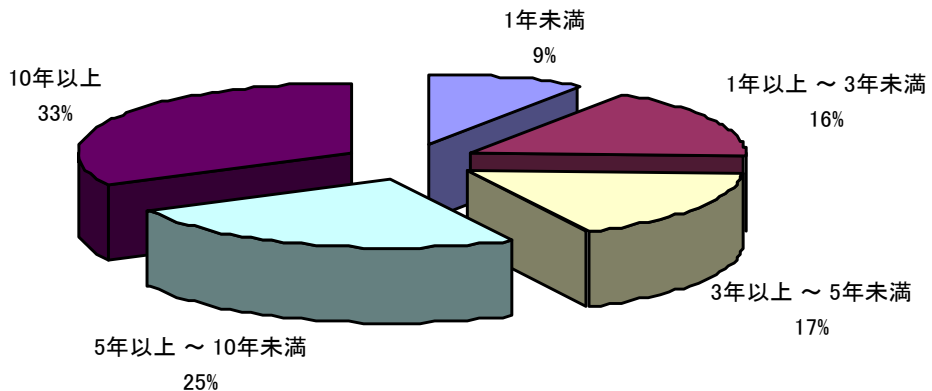
ご参考：デブサミ2007

# 事前アンケート集計結果（全体）-3

## 所属企業・団体の規模について



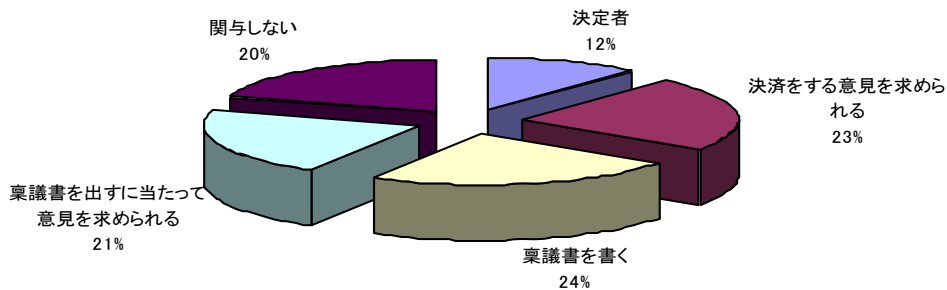
## 現在の業務に携わって何年になりますか？



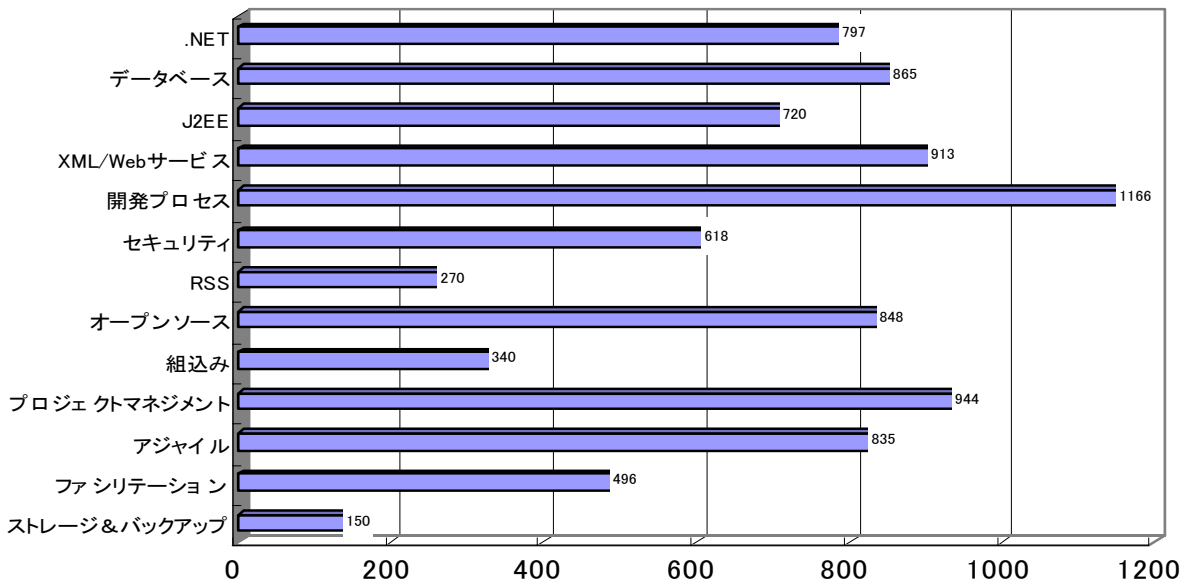
ご参考：デブサミ 2007

# 事前アンケート集計結果（全体）-4

製品を導入するにあたり、どの程度関与していますか？



興味のあるジャンルは何ですか？



# 参考：デブサミ2007 事後アンケート集計

## ◆デブサミ2007への参加について

回答者数	100%
2月9日のみ	24%
2月10日のみ	26%
両日参加した	50%

## ◆デブサミ2007のセッション内容・プログラム全体の満足度について

回答者数	100%
非常に満足	22%
やや満足	55%
普通	19%
やや不満	4%
不満	0%

## ◆本コンファレンスを同僚や知人に薦めたいと思いますか

回答者数	100%
是非薦めたい	22%
薦めたい	57%
どちらとも言えない	20%
あまり薦めたくない	1%
薦めたくない	0%



参考:デブサミ2007

## 来場者アンケート集計結果

セッションアンケート評価の平均点と受講者数をもとに、総合ランキングを決定いたしました

順位	ゾーン名	Session	氏名	セッションタイトル
1	開発テクノロジー	14-B-5	天野 仁史 氏	JavaScriptの現在と未来 ~ 今JavaScriptに出来ること / 次世代JavaScriptの勢力図 ~
2	開発テクノロジー	14-B-7	Shibuya.js Shibuya.pm Shibuya.pl	出張Shibuyaイベント ~ Shibuya.pm presents "Shibuya.js x Shibuya.pl mashup night" ~
3	アーキテクト	15-B-1	小松 弘幸 工藤 拓	Googleを支える大規模分散システム / Google における開発プロセス
4	アーキテクト	14-A-3	中谷 多哉子 氏	「プロジェクトを成功に導く要求獲得との本質は」
5	アーキテクト	14-A-2	藤原 祐之 氏	要件の構造化 ~ ツールで効率化する要件の分析と管理 ~
6	プロジェクトマネジメント	14-E-3	藤貫 美佐 氏	見積の極意
7	開発テクノロジー	14-B-3	竹迫 良範 氏	PlaggerによるRSS/Atomフィードのマッシュアップ ~ Web2.0時代のインターネットPipe操
8	開発テクノロジー	15-C-4	八巻 雄哉 氏	WindowsフォームコントロールとWPFコントロール
9	開発テクノロジー	14-A-7	羽生 章洋 氏	「地味&地道! 現状分析から実装まで、SIという業務をIT化したらこうなった!」
10	開発テクノロジー	14-D-1	バタラ ケスマ 氏	大規模ウェブサイトのスケールアウトモデル
11	開発テクノロジー	14-C-3	横田 聡 氏	FlexとApolloで極める次世代RIA
12	開発テクノロジー	15-D-5	草薙 昭彦 氏	ここまで来たかリアルタイムJava最新事情
13	プロジェクトマネジメント	15-E-7	船川 淳志 氏	思考のプロが教える! 多変な時代の「思考力」と「対人力」
14	コンサルタント	14-E-5	長谷部 秀昭 氏	『コンサルタントへの道』~ゼロからのスタート~
15	マーケティングテクノロジー	14-C-6	竹内 康二 高岡 幸生	日々変化するお客様の要求をすぐにカタチにできる
16	開発テクノロジー	15-C-2	鈴木 祐巳 氏	ASP.NET 2.0によるAJAXとWeb標準サポート手法
17	開発テクノロジー	14-C-1	近藤 和彦 氏	開発者が知るべき.NET Framework 3.0の本質 ~ これからのVista世代のソフトウェアの可
18	プロジェクトマネジメント	14-E-1	鈴木 義伯 氏	プロジェクトマネージャーの醍醐味
19	アーキテクト	15-B-2	中川 誠一 氏	XMLの有効利用 - データマッシュアップの実現 -
20	アーキテクト	14-A-6	清水 敏正 氏	間違いだらけのSOA - 成功へのポイント

# 来場者推移

